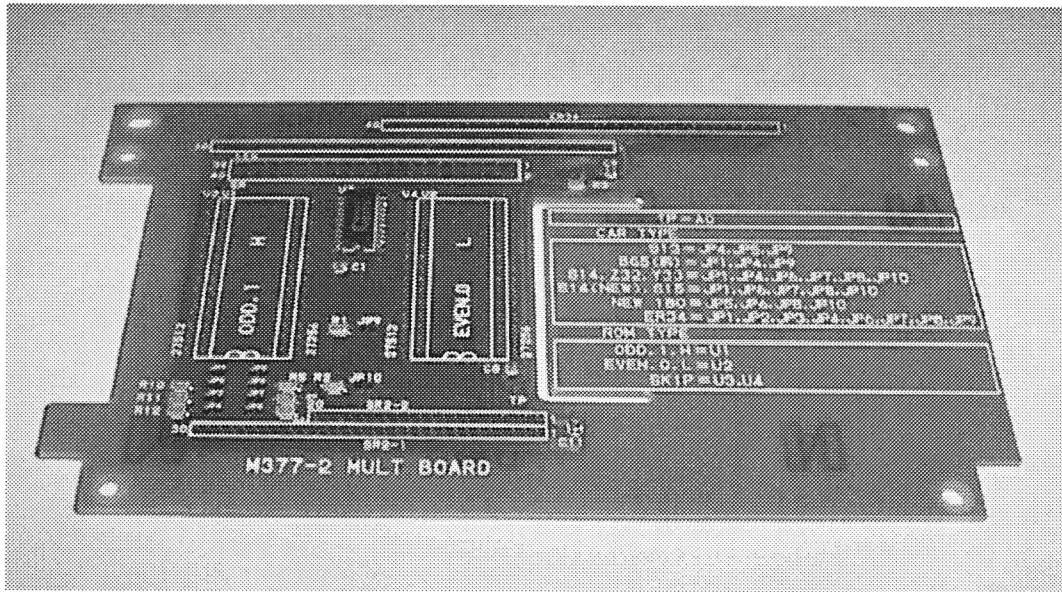


M377マルチボード 取り扱い説明書



この度は、M377マルチボードをご購入頂き誠にありがとうございます。

本製品は、日産車の一部及びスバルレガシーBG5（前期）用に開発された基板です。下記説明に従いお取り扱い下さい。

尚、本製品は日立製27C256HGJ85相当のROMを用いて試験されています。

ご使用頂くROMは、最低150[ns]以上の動作速度を持つものをご使用下さい。

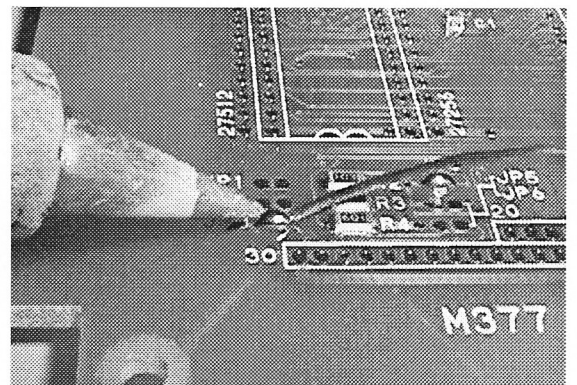
使用可能車種

本製品は、下記車種の動作確認をしています。

基板のジャンパー(JP)を使用車種にあわせて、右下写真の用に、半田ジャンパーして下さい。

(NEO VVL車 使用不可)

1. S13「シビス、180SX（丸テールは除く）」RNN14、HP10、U12等旧型SR
JP4,JP5,JP9
2. BG5 前期
JP1,JP4,JP9
3. Z32 新型、Y33、S14(前期、中期)
JP1,JP4,JP6,JP6,JP7,JP8,JP10
4. S14(後期)、S15、U12 新型
JP1,JP6,JP7,JP8,JP10
5. NEW 180(丸テール)、アベニール
JP5,JP6,JP8,JP10
6. ER34、WC34(98/11~)
JP1,JP2,JP3,JP4,JP6,JP7,JP8,JP9

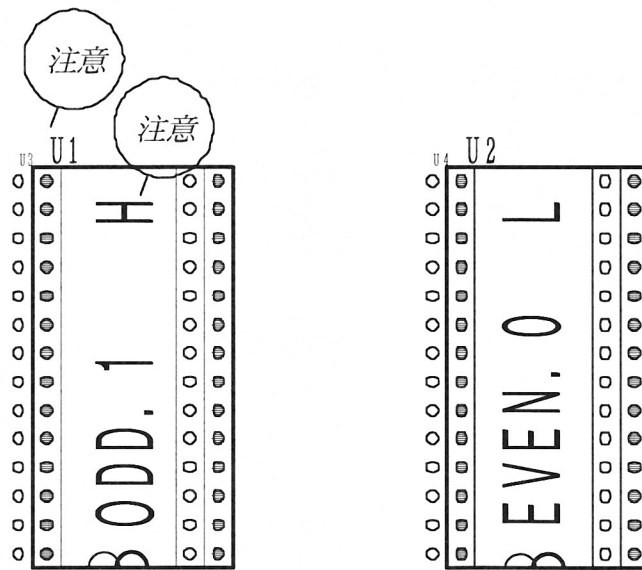


ROM の載せ方

本製品は、ロムデータの書き方により、下図のように、ロムの載せる場所が異なります。

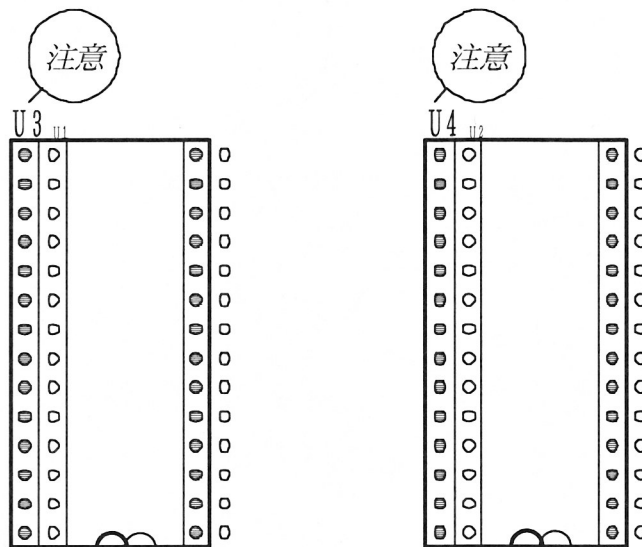
1. 偶数(EVEN,0)、奇数(ODD,1)

アドレスの偶数番地のデータを一方のロムに、奇数番地のデータをもう一方のロムに書く方法です。



2. SKIP

同じデータを2つのロムに書く方法です。

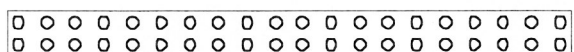


ケーブルの選択と接続方法

本製品は、コンピュータユニットと基板をつなぐケーブルは別売になっております。コンピュータユニットのサービスホールに合ったケーブルを選択して下さい。

1. ケーブルの選択

A.コネクタタイプ (定価 1,700 円)

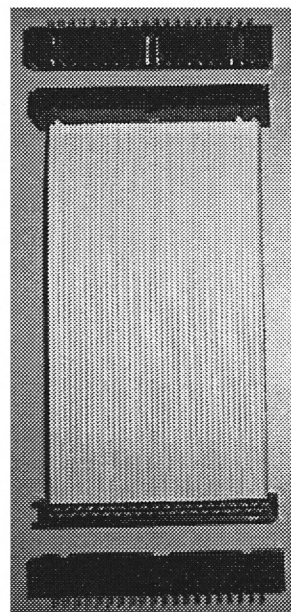


2.54 ピッチの 20 ピン 2 段のタイプで基板の取り外しが簡単に行えます。

適合車種

S13[シルビア、180SX (丸テール除く)]

RNN14、S14 (前期、中期) 等



B.半田タイプ (定価 1,500 円)



1.78 ピッチのアラミッド紙で絶縁された 40 ピンのケーブルです。

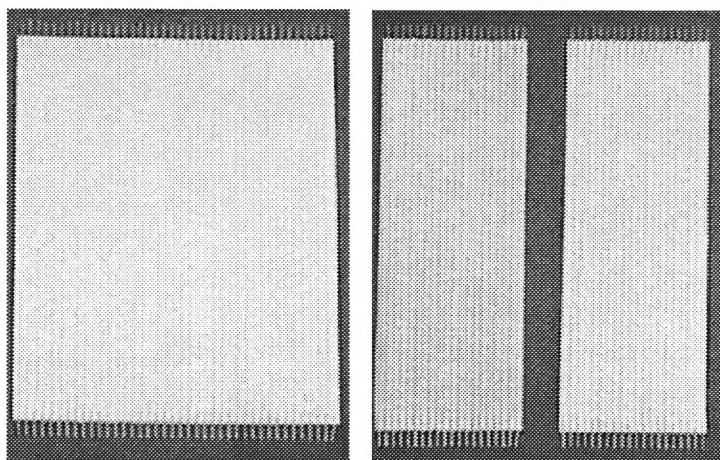
適合車種

BG5、Y33、S14 (後期)

S15、HP11、ER34

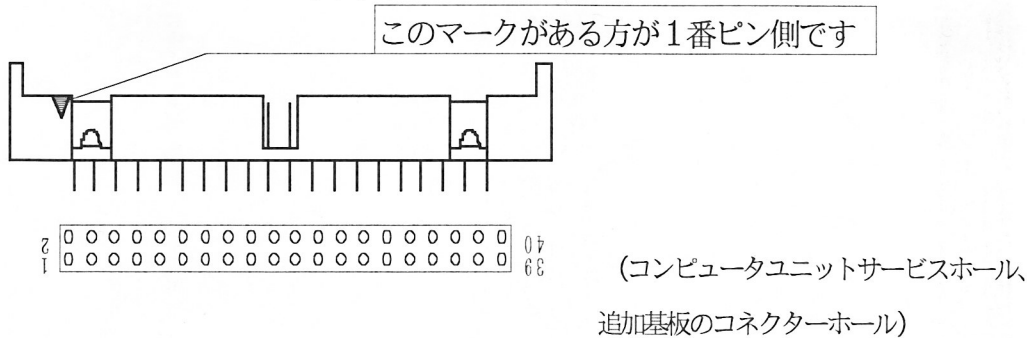
NEW180、WC34 の一部 等

※S14(後期)、S15 等は半分に切ってご使用ください



2. ケーブルの接続方法

A. コネクタタイプご使用時

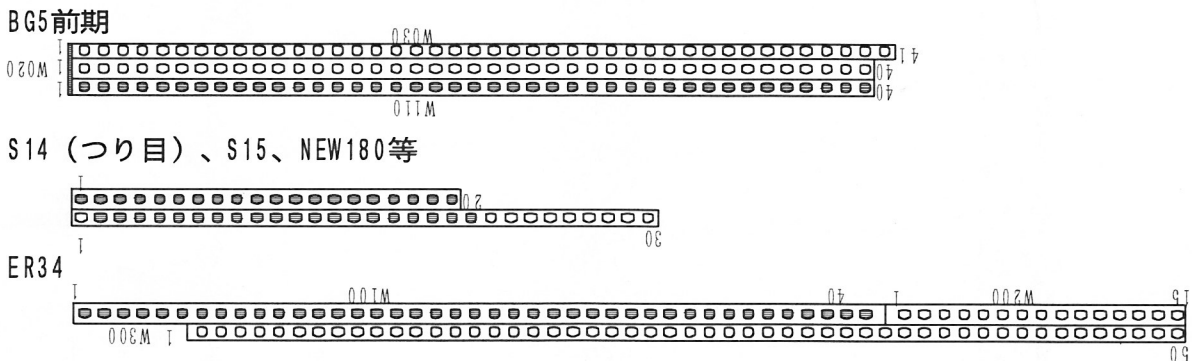


コンピュータユニットのサービスホールの半田を吸い取り、追加基板・コンピュータユニットに、上図のようにコネクタを半田付けします。

その後、ケーブルについているコネクタの切り欠きと、基板に取り付けたコネクタの切り欠きをあわせるようにして差し込みます。

B. 半田タイプご使用時

各種コンピュータユニットのサービスホール

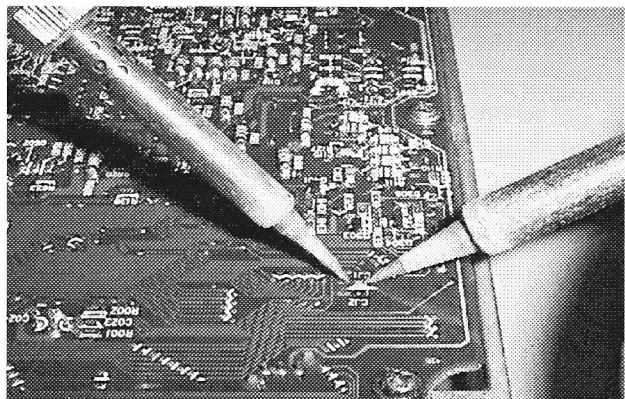


コンピュータユニットのサービスホールの半田を吸い取り、各機種にあった追加基板のホールとコンピュータユニットのサービスホールにケーブルを取り付けます。コンピュータユニットの1番は、追加基板の1番にくるように、また、S15等は上図の黒丸のところに取り付けます。

外部基板用に切り替え

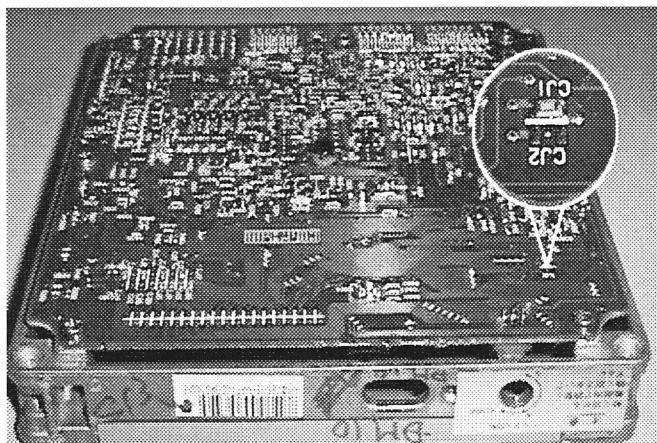
追加基板をご使用頂くときはコンピュータユニットのジャンパーを外部基板用に付け替えが必要です。

付け替え方法は、右図の写真のように半田ごてを2つ用いて移動すると簡単にできます。

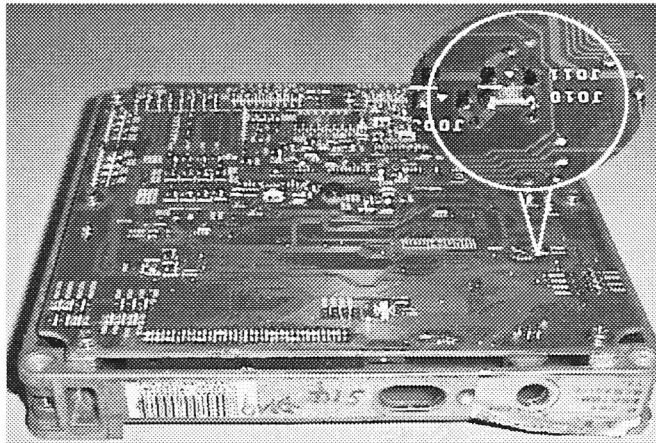


各車種のジャンパー位置

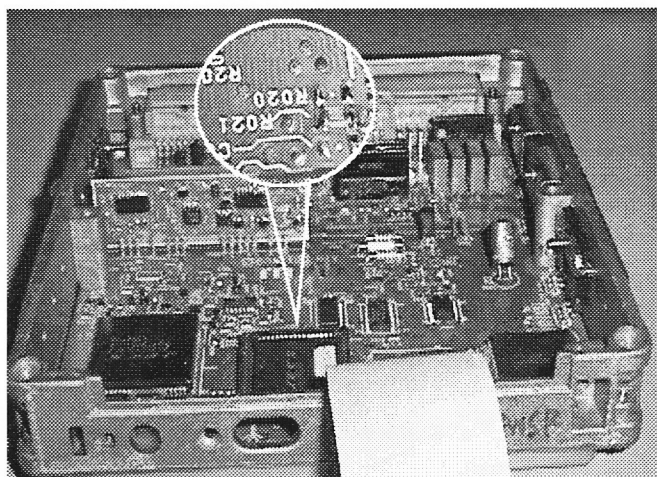
S13 等の旧SR CJ 1→CJ 2



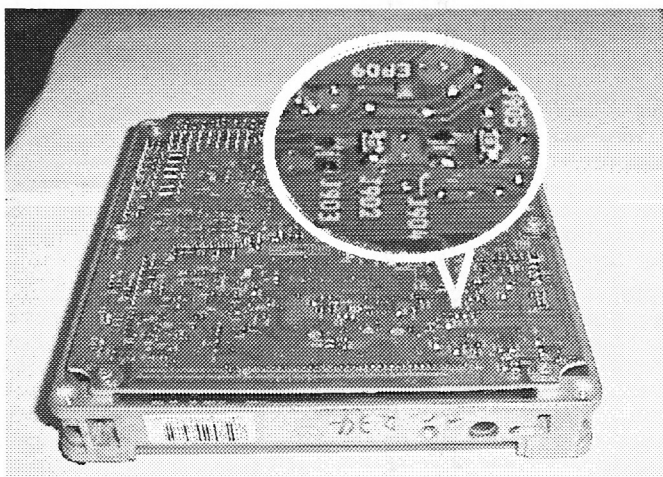
S14 (前期、中期) J 011→J 010



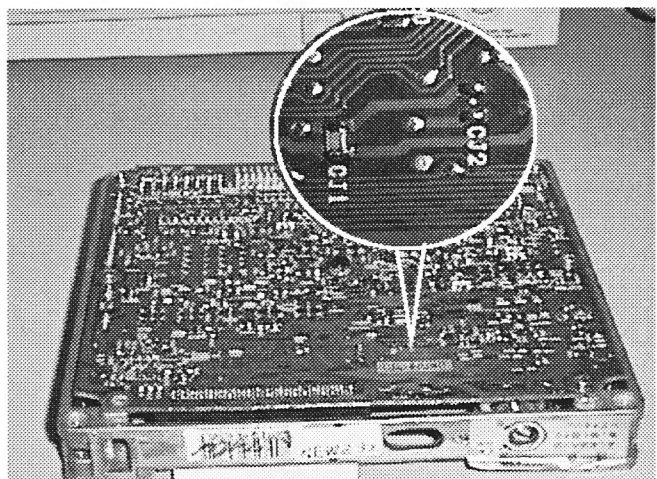
S14 (後期)、S15、NEW180 の新型SR
R 021→R 020



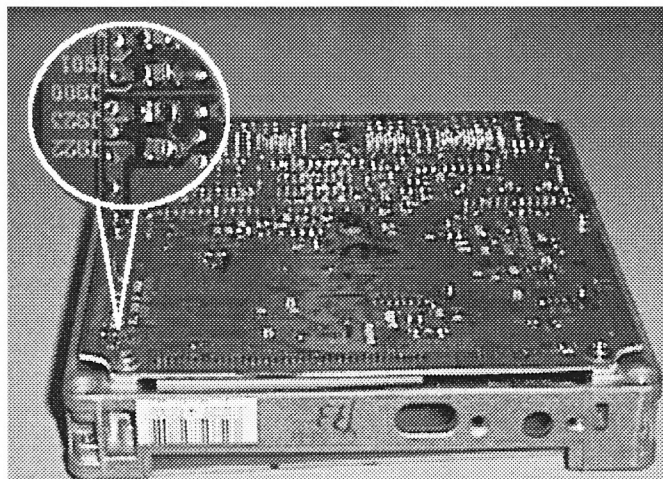
ER34、WC34
J 903→J 902、J 904→J 905



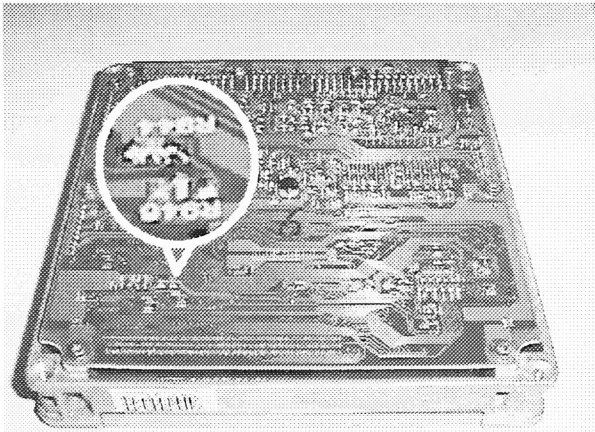
NEWZ32 CJ 1→CJ 2



Y33 J 923→J 922



BG5 前期 R 9 4 6→R 9 4 4

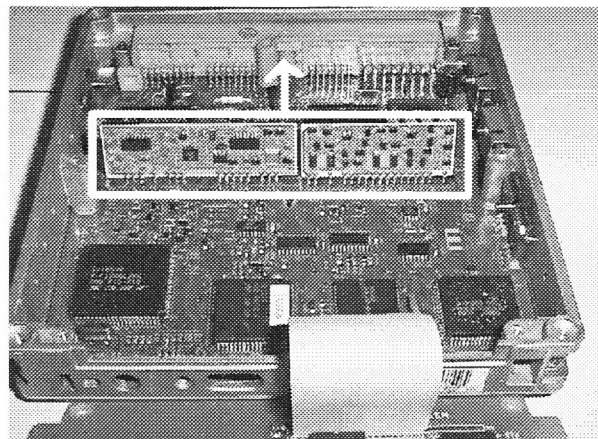
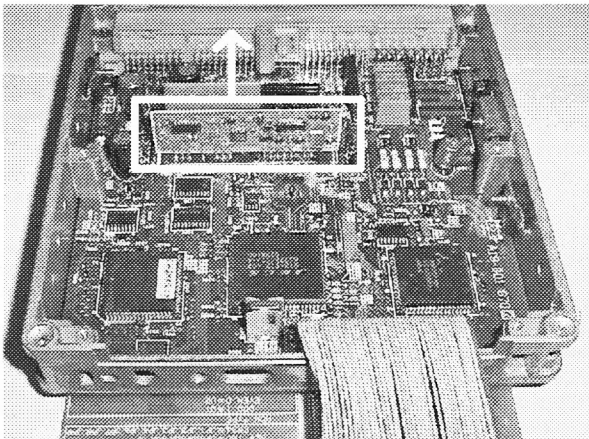


※ 注意 ※

下記車種に追加基盤を取り付けるときは、写真の白枠で囲った所を矢印の方向に倒して下さい。
基盤と干渉する場合があります。（倒し過ぎに注意してください。）

S14 (前期、中期)

S14 (後期)、S15、NEW180



ER34

